

# 東京大学物性研究所教員公募について

1. 職名および人数  
准教授 1名
2. 所属  
物性研究所附属物質設計評価施設
3. 就業場所  
物性研究所柏キャンパス（千葉県柏市柏の葉 5-1-5）
4. 公募内容  
量子ビームを用いた構造物性研究を積極的に展開し、物性科学の新しい潮流を生み出す意欲的な研究者を公募する。  
さらに附属物質設計評価施設 X 線測定室において装置の管理運営を行い、全国共同利用を推進するとともに所内利用者の支援を行う。また、物性研究所における放射線管理業務に従事する。
5. 応募資格  
博士号または同等の資格を有する、または着任までに取得見込の方  
第 1 種放射線取扱主任者資格を有する、または着任までに取得見込の方
6. 契約時期  
採用決定後なるべく早い時期
7. 任期  
満 56 歳に達する年度の初めに任期 5 年の任期制に入り、再任は 1 回を限度とする。なお、任期制の詳細については下記問い合わせ先に問い合わせること
8. 試用期間  
採用された日から 6 月間（東京大学教職員就業規則第 8 条による）
9. 応募締切  
令和 4 年 8 月 31 日（水）必着
10. 提出書類  
(イ) 推薦の場合  
推薦書  
履歴書 東京大学統一履歴書 (<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>) を用いること  
業績リスト（特に重要な論文に○印を付けること）  
主要論文の別刷（5 編、コピー可）  
研究業績の概要（A4 用紙 2-3 枚程度）  
研究計画書（A4 用紙 2-3 枚程度）  
(ロ) 応募の場合  
履歴書 東京大学統一履歴書 (<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>) を用いること  
業績リスト（特に重要な論文に○印を付けること）  
主要論文の別刷（5 編、コピー可）  
研究業績の概要（A4 用紙 2-3 枚程度）  
研究計画書（A4 用紙 2-3 枚程度）  
応募者についての推薦書、または、意見書（作成者から書類提出先へ直送）
11. 提出方法  
郵送または電子メール

提出先：〒277-8581 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 東京大学物性研究所総務係

電話：04-7136-3207 Email：issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp

○郵送の場合

「物性研究所附属物質設計評価施設教員応募書類在中」、又は「物性研究所附属物質設計評価施設教員推薦書在中」の旨を朱書し、簡易書留等配達状況が確認可能な方法で送付すること

○電子メールの場合

空の電子メールを件名

「物性研究所附属物質設計評価施設教員応募」にて上記提出先に送付し、その後返信される電子メールに記載された書類提出先フォルダに応募書類一式をアップロードすること

※勤務日 2～3 日以内に返信メールが届かない場合には総務係へご連絡ください。

12. 照会先

提出手続きに関する問い合わせは提出先に、それ以外は下記まで問い合わせること

東京大学物性研究所 附属物質設計評価施設 教授 廣井善二

Email：hiro@issp.u-tokyo.ac.jp

13. 募集者名称

国立大学法人東京大学

14. 就業時間

専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。

15. 休日

土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

16. 休暇

年次有給休暇、特別休暇等

17. 賃金等

学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり

諸手当：賞与（年 2 回）、通勤手当（原則 55,000 円まで）のほか、本学の定めるところによる。

18. 加入保険

文部科学省共済組合、雇用保険

19. その他

○東京大学物性研究所教授会の議を経て審査決定します。ただし、適任者のない場合は決定を保留します。

○東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

○2022 年 5 月 1 日以降、外為法等の定めにより、採用時点で、海外機関における兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。着任後の兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

○お送りいただいた応募書類等は返却いたしませんので、ご了解の上お申込みください。また、履歴書は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

○受動喫煙防止措置の状況は屋内原則禁煙（喫煙場所設置）です。

令和 4 年 3 月 1 日

東京大学物性研究所長 森 初果

